



フードバレーとたち

フードバレーとたち講演会

# 儲ける農業を次世代につなぐ

ロスが見える、原価が見える、作業量が見える

圃場毎の反収  
はわかるけど  
収益までは…

選果場の作業  
効率を上げた  
いけどどうした  
よいか…

息子に農業技  
術を伝えたい  
けど理解しても  
らえない…



## 平成26年3月20日(木)

時間

19:00~20:30

会場

とたちプラザ 会議室304  
(西4条南13丁目1)

参加費  
無料

定員50名

中村農場、道下広長農場で実施した生産・原価管理等の手法や実証結果のほか、ご協力いただいた両農場から活動の成果や今後の展開について報告します。

説明 (株)日本能率協会コンサルティング 糸井 大介 氏、今井 一義 氏  
中村農場 中村 正信 氏  
(有)道下広長農場 道下 公浩 氏、道下 洋太 氏

主催：帯広市

共催：北海道中小企業家同友会とたち支部農業経営部会、フードバレーとたち推進協議会

お問合先：帯広市役所 産業連携室 電話 0155-65-4163 FAX 0155-25-8254

# 講師コメント

(株) 日本能率協会コンサルティング

糸井 大介 氏、今井 一義 氏

製造業では、生産工程を「見える化」などの管理をしておりますが、一次産業においては進んでいないのが現状です。

今回は、製造業では欠かせない、生産管理や原価管理、作業改善のエッセンスを、一次産業に適した形にアレンジして説明します。

栽培工程（いつごろ、どのような作業を行っているか）を標準化することで、作物別の原価が見え、どの作物が最も利益に貢献しているか。これまで経験に頼りがちな、収穫などの必要人員数などが事前に計画できます。あわせて栽培、出荷の作業改善によって、少ない人員で対応可能になります。これらの手法を農業経営に活かし、親から子へ栽培技術とともに経営技術を伝承することが可能となります。

中村農場 中村 正信 氏

玉ねぎ、長ねぎの作業計画、作業機械や作業員の作業量、圃場毎のコストなどをデータ化しました。

また、長ねぎ選果場の作業を調査し非効率作業を見直すため、レイアウトを変更した結果、出来高が向上しました。

(有) 道下広長農場 道下 公浩 氏、道下 洋太 氏

小麦、長いも、大根、馬鈴薯の作業計画、作業機械や作業員の作業量、圃場毎のコストなどをデータ化しました。

親から子へ作業のノウハウを伝承するため、蓄積したデータで根拠を示し、それぞれの工程に無駄がないか、誰でもわかるようにするのが目的です。

## フードバレーとかち講演会 参加申込書

帯広市産業連携室

〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1

TEL 0155-65-4163

申込締切 平成26年3月14日(金) FAX 0155-25-8254

所属機関名			
住所			
電話番号	F A X 番号		
Eメール			
出席者	部署名 / 役職	氏名	懇親会
			参加・不参加
			参加・不参加
			参加・不参加